

普及現地情報



発信年月日：令和5年(2023年)12月19日

所属名：湖東農産普及課

番号：F23028

部門分類：150 野菜

発信者名：宇野

JA 東びわこイチゴ部会で「みおしずく」目合わせ会を実施

12月8日、JA 東びわこイチゴ部会目合わせ会で、イチゴ新品種「みおしずく」の令和5年度の生育経過について情報提供し、本格出荷を控えて出荷規格を説明した後、生産者・JA・卸売市場・県担当者による目合わせ会を実施しました。

今年度、湖東地域では1法人と9農業者が「みおしずく」を栽培し、11月末から収穫が始まりました。当課は普及指導計画に基づき月に2回程度各施設を訪問し、株づくりのための管理、病虫害防除等必要な技術支援を行ってきました。

目合わせ会に先立ち、当課から9月中旬の本ぽ定植から収穫に至る経過と害虫被害や芯どまり株、乱形果の多発について説明しました。参加者からは芯どまり株や乱形果対策についての質問や、「将来的には市場出荷中心の経営を考えている」「出荷量が少ないのでコンテナを満杯にすることができずコスト高になる」「A品およびB品以外の規格外品も出荷できるようにしてほしい」等の意見が出されました。農業技術振興センター職員も出席し、芯どまり株対策等の助言をもらいました。

また、県内量販店で開催予定の「みおしずく」PRイベントに部会として積極的に参加することを申し合わせました。

さらに、令和6年産苗募集結果の報告と追加募集の案内を行い、さらに多くの部会員の参加を促しました。

今後も、当課は、「みおしずく」の安定生産と生産拡大に向け、引き続き支援していきます。



栽培や販売について多くの意見が出された



果実の色や形を確認